

「電源ドナー」導入

仙台港
営業所 地域へ無償提供めざす

【宮城】白石倉庫は2月18日、仙台港営業所に電源ドナーを導入した。バッテリー関連事業を手掛けるイーコース（菊竹玉記社長、東京都中央区）が開発を進

域へ無償で提供できる体制を目指す。

太宰栄一社長は「同業の高橋大輔社長（協和運輸倉

庫）が地域貢献のために積極的に導入を進めており、その考えに共感した。当社の導入が更なる普及のきっ

かけとなり、非常時の一助となればうれしい」と話している。

（今松大）